

板東俘虜収容所と神戸の記憶
— 捕虜たちが遺した文化と物語

鳴門市ドイツ館企画展



2025.

4.15 TUE ▶ 6.11 WED

休館日：第4月曜日

鳴門市ドイツ館 2階企画展示室

9:30~17:00 (入館16:30まで)

大人：400円 小人(小・中学生)：100円 / 常設展と共通

神戸市立外国人墓地 慰霊塔 (Ottilio Pecci 作)

再度山に刻まれた記憶と、ドイツ人捕虜たちの足跡



板東の元捕虜ハインリッヒ・ファン・デア・ラーン氏とラムゼーガー夫妻
公益社団法人オーアーゲー・ドイツ東洋文化研究協会（OAG）所蔵



板東の元捕虜ハインリッヒ・グロスマン氏の墓

第一次世界大戦時、日本に連れてこられたドイツ人捕虜たち。鳴門市（当時、板野郡板東町）にあった板東俘虜収容所では、音楽や演劇、パン作りや出版といった、豊かな文化活動が行われました。

そのなかの数名は、戦後も日本にとどまり、最期は、神戸の再度山外国人墓地に眠ることとなります。彼らの人生は、異国の地で文化を育み、人とつながり、生き抜いた「証」でした。

本展では、板東俘虜収容所での日々や神戸での人生、そして彼らを支えた神戸のドイツ人商人たちや日本人との関係に光を当てます。

鳴門から神戸へ。彼らの人生をたどることで見えてくるのは、戦争という過酷な時代を生き抜いた人々の「交流」と「共生」の記録です。

板東と神戸を結ぶ、知られざる歴史のつながりを、ぜひご覧ください。



1904年 神戸ドイツ人クラブ・コンコルディア

鳴門市ドイツ館

〒779-0225 徳島県鳴門市大麻町桧東山田55-2

お問い合わせ先

TEL:088-679-9110

Email:doitukan@city.naruto.i-tokushima.jp

交通アクセス

- お車をご利用のお客さま
：藍住ICより10分、板野ICより7分。
- JRをご利用のお客さま
：板野駅より徒歩20分。
- 高速バスをご利用のお客さま
：鳴門西下車 徒歩15分。
- 路線バスをご利用のお客さま
：JR鳴門駅より徳バス大麻線ドイツ館下車。
- 徳島阿波おどり空港をご利用のお客さま
：タクシーで30分。

